

ドイツのスポーツ文化を考える ～ブンデスリーガから リーグ・シャレンまで



日時：2021年11月19日（金）19:15～21:00

■講師

釜崎太（明治大学法学部教授）

鈴木順（公益社団法人日本プロサッカーリーグ
社会連携室 室長）



釜崎太



鈴木順

■司会

小松原由理（ヨーロッパ研究所所員、上智大学准教授）

パンデミックの中、東京2020オリンピック/パラリンピックを経験したいま、わたしたちは、競技としてのスポーツを超えて、文化としてのスポーツの在り方について、再度その歴史的な広がりをもとに理解し、再検証する好機に立っている。そこで、本研究所では、スポーツ文化先進国であるドイツの状況を知り、スポーツ文化が社会において果たした役割について、ブンデスリーガの成立および組織に詳しい釜崎氏と、リーグにおける社会連携に身を置く鈴木氏から最新の知見を得る機会として、本講演会を企画する。

■開催方法：zoomによるオンライン講演会

※ご参加に必要な情報は、お申込み受付完了後、講演会の前日（11月18日（木））にメールにてご案内申し上げます。

■対象：本学学生、教職員、一般

■言語：日本語

■要事前申込み：下記URLまたはQRコードよりお申込み下さい。

申込み締切：11月17日（水）

<https://eipro.jp/sophia/events/view/EU20211119>

